

極誠会 全国3位入賞

1月29日(日)にエディオンアリーナ大阪で『第5回W・K・Oジャパンアスリートカップ』が開催され、町内で活動している日本実践空手道連盟極誠会の子どもたちが出場し、好成績を収めました。
中でも、桜原小1年生の栗原橙真(くりはらとうま)さんが3位に入賞し、会場を沸かせました。
今後のさらなる活躍に期待しています。

出場者

- くりはら とうま 小学1年生
栗原 橙真 3位入賞
- まつたけ やまと 小学3年生
松竹 大和
- やの こうへい 小学3年生
矢野 航平
- くろせ きいち 小学5年生
黒瀬 喜一
- かわの すみか 小学6年生
河野 純
- まつたけ むさし 小学6年生
松竹 武蔵



▲出場した選手たち

第26回「図書館を使った調べる学習コンクール」(全国大会) 優良賞を受賞

「第14回宇美町図書館を使った調べる学習コンクール」へ応募された3,036点の中から優秀作品45点を全国大会へ推薦しました。全国大会では応募総数113,450点の中、井野小6年世利真一朗さんが優良賞を受賞しました。

第26回「図書館を使った調べる学習コンクール」(全国大会)結果

【優良賞】1作品
せり しんいちろう
世利 真一朗(井野小6年)
「動くってということは…知れば感謝の気持ちが湧いてくる!動くルールと給与のしくみ」

【佳作】44作品
結果は、図書館振興財団ホームページ
<https://www.toshokan.or.jp/winner-2022/>
に掲載されています。



▲優良賞を受賞した世利さん

NPO法人ふみの里スポーツクラブ 設立10周年

2月11日(土・祝)、住民福祉センターと地域交流センターにおいて、「NPO法人ふみの里スポーツクラブ 設立10周年感謝のつどい・記念式典」が開催され、クラブ会員や関係者約70人が、ポッチャ交流会と記念式典に参加しました。

平成25年2月に設立し、子どもの体力向上、健康・フィットネスプログラムなど、住民の運動・スポーツ活動の場を提供してきたクラブは、現在、介護予防事業や保育園体育指導、運動部活動の地域移行に関する業務を町から受託するなど、地域に根付いた活動を展開しています。

クラブでは、元気な町づくりに貢献することをモットーに、引き続き会員を広く募集し、多種多様なプログラムを展開していきます。



▲参加者の皆さんと記念撮影



▲子どもも大人も夢中になったポッチャ

宇美商業高等学校 家庭クラブが県の研究発表大会で最優秀賞を受賞

宇美商業高等学校 家庭クラブが福岡県高等学校家庭クラブ連盟研究発表大会で最優秀賞を受賞しました。宇美商業高等学校 家庭クラブでは、プラスチックごみの削減のために新聞紙を再利用したペーパーバックの作成を行っており、研究発表大会ではペーパーバックの活用方法、宇美川のマイクロプラスチックの状況を発表。日ごろからの活動が評価され最優秀賞を受賞しました。



▲英字新聞で作ったペーパーバッグ



▲ペーパーバッグを手にする町長と受賞された家庭クラブの皆さん